

## 「主体的・対話的で深い学び」への挑戦

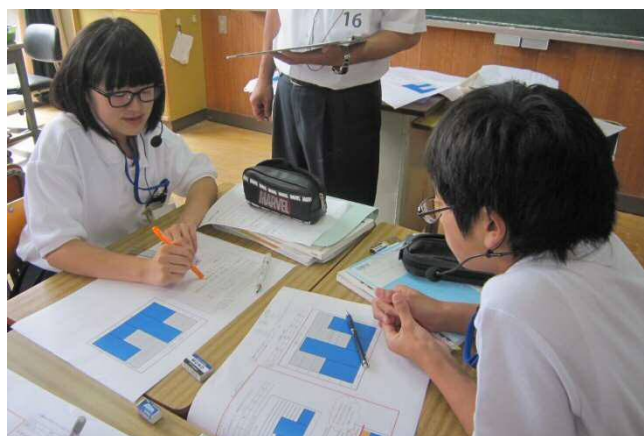
現在学校では、学習指導要領（日本のどこで暮らしていても、同じ質の教育が受けられるように、国が定めた規準）が変わり、新たな授業づくりに取り組んでいます。そのキーワードになっているのが、「主体的・対話的で深い学び」です。

國學院大學 田村 学 教授(元 文部科学省初等中等教育局視学官)は、次の様に話されています。

これまでの教師は、ややもすると黒板の前に立って子供達に一方向的に説明して、ある意味子供達はそれを受け止めるという授業のイメージがあったと思います。ですが、これからどんどん社会が変化していく中で、今までのように知識をただ暗記しておくだけでは、どうも実際の社会ではなかなか活躍できる人材とはなりえない。そこで、自分から進んで学んでいく「主体的な学び」、子供どうしがお互いにディスカッションして話し合うとか問題を解決していく「対話的な学び」、これまで使ってきた様々な知識や技能を積極的に活用しながら自分の考えを出したりアウトプットして深く理解していく「深い学び」、といったことを今まで以上に学校の授業で実践していくこととなります。

先日の授業参観でも見ていただいたように、本校でもこのことを大切に授業づくりを行っています。教師の説明をできるだけ少なくし、授業のねらいや課題などについて、生徒どうしで話をしながら解決していく学習活動を取り入れています。その時に大切にしたいのが「共感的な傾聴」と「言葉の連鎖」です。

「共感的な傾聴」とは、例えばAさんが、「私は〇〇と思うんだけど・・・。」と言ったとき、それをうけてBさんが、「なるほど、そういうことか！」や「私も同じ考えだった。」と反応するといった具合に、Aさんの発言に共感しながら聴くことです。このことでAさんは、自分の意見を受け止めてもらっている



と感じ、さらに自分の考えを伝えて深めていくこととなります。それが「言葉の連鎖」です。また「言葉の連鎖」では、「〇〇のことをもう少しわかりやすく説明して」と言ったり、「〇〇まではわかったけど、××はどうなるの?」とたずねたりすることで、一人では気付かなかったことに気づき、さらに思考を深めていくこととなります。

本校ではこのような対話のある授業にするための一つの手法として、「知識構成型ジグソー法」という学習活動を取り入れています。安芸太田町でこの学習方法を取り入れて10年が経過しますが、東京大学のサポートを受けながら、全国の先生方とつながりながら授業づくりをすすめていっています。

## I C Tを活用した「21世紀型授業」

I C Tとは「Information and Communication Technology (情報通信技術)」の略で、通信技術を活用したコミュニケーションのことをいいます。具体的には、パソコンやタブレット、電子黒板などを利用してコミュニケーションをとることを言います。安芸太田中学校では、タブレットや電子黒板等を導入し、生徒が鉛筆やノートなどの文房具と同じように利用して、学び合う授業を行っています。

例えば、タブレットなどで配布された資料に自分の考えや気づきを書き込み、それをグループや学級全体で共有して学び合ったり、自分が調べたことをスライドでまとめて発表をしたり、ドリル教材を用いて個別に学習に取り組んだりと様々な利用が考えられます。

最近では、宅急便の受取のサインやクレジットカード決済のサインなどで、「電子サイン」が採用されていることが多くなってきました。今の子ども達が生きていくこれからの社会は、間違いなくI C Tを使いこなせないと通用しない社会になっていきます。

また、I C Tなどの利用にあたっては、それらの特性を理解して正しく使う力も大切です。例えば、スマートフォンやタブレットへの依存や健康被害、SNS等での誹謗中傷などの人権被害などがあげられます。

このように、I C Tを上手に使える力を育てていくことが求められています。



# アロハ Aloha ハワイ ホノカア高校生のみなさん



6月10日(月), 加計高校に短期留学をしている3名の生徒と1名の先生が安芸太田中学校へ来られました。交流は英語の授業の中で3年生と交流を行いました。ホノカア高校の生徒のみなさんからは、ハワイのことをクイズ形式で紹介してもらいました。安芸太田中の3年生からも、日本についてスライドを使って英語で説明しました。

その後、調理室へ移動し、わらび餅を一緒につくりました。トラブルもありましたが、待っている間の時間では積極的に話をして交流を深めることができました。また、わらび餅もおいしく出来上がり、日本の文化に少し触れてもらうこともできました。

最初は少しぎこちない感じがありましたが、時間が経つにつれて打ち解け合い、最後には3年生全員が玄関に出て見送り、貴重な交流の時間となりました。

## 加計校祭で Let's Dance !!

6月16日(日)に行われた加計校祭で、2・3年生の有志がダンスを披露しました。「友笑祭」で踊ったダンスを披露しましたが、グラウンドと違ってステージでの発表だったことと、人数が少なくなっていることからフォーメーションを少し変える必要がありましたが、「友笑祭」のときとは違ったダンス披露でした。

会場となった加計高校体育館には多くの観客の方がおられました。加計中学校生徒の発表のあと、笑顔で元気よく踊ることができました。安芸太田町内にある2つの中学校の生徒のステージ発表で、加計校祭に華を添えることができました。





# 夏だ！ プールだ！ その前に！

今年は梅雨入りが遅く、例年とは違う6月になっていますが、6月20日(木)にプール掃除を行いました。1年ぶりに訪れたプールには、いろいろな汚れがついており、底はヌルヌルとしていましたが、ブラシやワイパーを使って、汗をいっぱいにかきながら掃除を行いました。

最初は本当に泳げるようなプールになるのかと心配をしていましたが、全校生徒で力を合わせて取り組んだおかげで、とてもきれいになりました。これから水泳の授業が始まります。今年の夏も、子供達の楽しそうな声がプールに響き渡りそうです。



## 卓球女子団体 県大会出場!!

6月1日(土)に、山県郡中学校選手権大会・芸北地区中学校選手権大会が。山県郡内の各所を会場に行われました。2・3年生にとっては、昨年の新人大会から新チームで練習を重ね、その成果が問われる大会となりました。

その中で卓球部の女子団体が芸北地区で2位となり、広島県中学校選手権大会への出場権を獲得しました。県大会は7月13日(土)・14日(日)に、広島市の安佐北区スポーツセンターで行われます。県大会という大舞台で緊張をするとは思いますが、チームのつながりを大切にして、まずは初戦突破をめざして全力をつくしてくれることを期待しています。



## 7月のおもな行事

- |                        |                             |
|------------------------|-----------------------------|
| 1日(月) スクールカウンセラー勤務日    | 19日(金) 1学期終業式               |
| 4日(木) 校内研修(15:00 下校)   | 27日(土) 郡総体                  |
| 5日(金) 防災教室(5,6校時 全学年)  | 野 球：どんぐり球場, 多目的広場           |
| 10日(水) スクールカウンセラー勤務日   | バレー：加計体育館                   |
| 校内研修(16:00 下校)         | 卓 球：とよひらウィング                |
| 12日(金) 漢字検定            | 剣 道：安芸太田中                   |
| 13日(土)~14日(日)          | 28日(日) 郡総体(野球決勝)            |
| 県選手権大会(卓球女子団体)         | 龍頭峡まつり                      |
| 広島市安佐北区スポーツセンター        | 29日(月)・31日(水)・8月1日(木)・2日(金) |
| 17日(水) 校内授業研(15:00 下校) | 三者懇談                        |